

保育活動専門員
認定制度
対象研修会

保育活動専門員
認定制度
対象研修会

200ポイント

150ポイント

全国保育協議会 令和6年度 認定こども園研修会

開催要項

1 趣 旨

2023年、わが国の出生数は73万人を割り込むとともに、合計特殊出生率は1.20となり、ともに8年連続で減少するなど、今後、少子化がさらにすすむことが予測されています。既に、認定こども園の運営は、保育所とともに大きな転換期に差しかかっています。

国の「こども未来戦略」などにおいて、保育施設の地域子育て支援の役割がさらに期待されるなか、地域子育て支援が義務となっている認定こども園では、その役割をより積極的に果たしていくことで、地域に欠かすことのできない社会資源であることを発信していくことが必要です。

本研修会では、最新の施策動向や関連講義とともに、参加者同士の情報共有と意見交換を行うことで、具体的な取り組みの現状と課題を共有し、認定こども園の今後の展望や運営のあり方を考えます。

2 日 時

令和7年 **2月4日(火)～2月5日(水)**

〔オンデマンド配信〕2月21日(金)10:00～3月14日(金)17:30

3 開催方法 および定員

※下記の2つのいずれからお選びください。

① **参集方式(定員100名)**

(ホテルグリーンタワー幕張)

200ポイント

② **オンデマンド動画配信のみ(定員なし)**

150ポイント

※①をお選びいただいた方は②のオンデマンド配信も視聴することができます。

※オンデマンド配信は、2日間のすべての講義と「特別講義」を視聴することができます。

※研修ポイントは「保育活動専門員」認定制度に申し込む際に必要なポイントです。

4 参加費 (消費税込)

会員 15,000円 / 会員ではない方 20,000円

※参加方法①、②のどちらも一律金額です。

5 参加対象者

幼保連携型・保育所型認定こども園の役職員

(認定こども園への移行を検討している保育所の役職員も受講可)

6 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会 / 全国保育士会

(実施主体：全国保育協議会)

7

プログラム

日 程

2/4 (火)			12:00	受付	12:50	開講式	13:00	行政説明	13:40	基調報告	14:40	休憩	15:00		座談会	17:30	18:00		19:30	参加者懇親会	
2/5 (水)	開場		8:30	9:00				講義 I	12:30	昼食	13:30			15:10		講義 II					

第1日

2月4日(火) 13:00～17:30 (18:00～懇親会)

時間	内容
12:00～12:50	受付
12:50～13:00	開講式 (あいさつ・オリエンテーション)
13:00～13:40 (40分)	行政説明 「認定こども園をめぐる国の動向」 【説明】 こども家庭庁成育局保育政策課 (予定)
13:40～14:40 (60分)	基調報告 「認定こども園の現状と課題」 【報告】 全保協・認定こども園部会 部会長 伊藤 唯道
14:40～15:00 (20分)	休憩
15:00～17:30 (150分)	全保協・認定こども園部会による座談会 「認定こども園の実情を知る」 全保協・認定こども園部会員が、「認定こども園に移行した目的(意義)」や「認定こども園だからこそできる取り組み」、「現在感じている課題」など、座談会形式で報告します。質疑応答の時間もありますので、認定こども園に対する疑問や課題について、一緒に考えましょう。
17:30～17:35	事務連絡
18:00～19:30 (90分)	参加者懇親会 (予定) ※ご希望の方のみ(定員50名)※先着順。 ※研修会場内の会場を予定しています。 ※参加の方は参加費とは別に懇親会費が必要です。(※金額等の詳細は、申込サイトにてご確認ください)

第2日

2月5日(水) 9:00~15:10

時間	内容
8:30~	開場
9:00~12:30 (210分) ※途中休憩あり	講義Ⅰ 「教育・保育の質を高めるための 人材育成および組織マネジメントのあり方」 認定こども園での教育・保育の質を高めるためには、施設長としての人材育成および組織マネジメント力が求められます。教育・保育の質を高めるための人材育成に向けて、施設長はどのようにしていくべきなのか、素養として何を備えていくべきなのかを現場からの報告も踏まえながら考えます。本講義は一部シンポジウム形式によって行います。 【講師】神戸大学大学院 教授 北野 幸子 氏 和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 氏
12:30~13:30 (60分)	昼食休憩
13:30~15:10 (100分)	講義Ⅱ 「認定こども園による地域子育て支援」 地域や人間関係のつながりが希薄化し、孤立して子育てを行っている家庭が増加しています。 そのため、現在、国が保育所・認定こども園等に求める機能として「かかりつけ相談機関」や「こども誰でも通園制度（仮称）」といった、地域の通園していない子ども・子育て家庭への支援が求められています。 本講義では、地域子育て家庭支援において認定こども園に求められる機能と役割について考えます。 【講師】関西大学 教授 山縣 文治 氏
15:15	閉講

オンデマンド
配信のみ

2月21日(金)~3月14日(金)

内容
特別講義 「人口減少時代における認定こども園の運営について」 「子ども・子育て支援新制度」を踏まえながら、認定こども園の基本的な役割と機能について振り返ります。また、「こども未来戦略」で保育施設等の地域子育て支援の役割がさらに期待されるなど、著しく変化する社会情勢を踏まえて、これからのさらなる人口減少時代を迎えるにあたっての経営戦略や認定こども園に移行することのメリットについて解説いただきます。 【講師】保育システム研究所 所長 吉田 正幸 氏

※プログラム変更の可能性がありますことをあらかじめご了承ください。

※講義および参加者とのやり取り（質疑応答など）を動画撮影し、後日オンデマンド配信を行うため、映像に映る可能性があります。参集形式ご希望の場合は、その旨ご承知のうえ、お申込みください。
 なお、動画は申込者しか視聴できず、一般公開はしません。

※グループワークを実施した場合には、オンデマンド配信にはその部分を除く映像を配信します。

処遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体について (認定こども園のみ)

全国保育協議会では、令和5年度より都道府県保育協議会からの申請*に基づき、都道府県庁に対し「処遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体」の申請を行っています。

都道府県が「処遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体」として、全国保育協議会を認定した都道府県内の「認定こども園」においては、全国保育協議会が実施する研修を受講した時間を、認定研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。この取り扱いは、「認定こども園に限り」対象となります。

最新の都道府県による認定状況については、全国保育協議会のホームページで随時更新いたしますので、ご確認ください。

※指定都市がある都道府県は、指定都市保育協議会と調整のうえ申請

8 参加申込サイト

令和6年度 認定こども園研修会

URL <https://www.mwt-mice.com/events/hoiku241021>



9 参加申込から受講までの流れ

全員共通

- (1) 参加申込サイトより参加申し込みを行います。
- (2) 申込完了時に、登録されたメールアドレスに参加登録完了通知メールが配信されます。
- (3) (2) の配信から1週間～10日以内に、メールで参加費の振込先等を案内いたします。
- (4) 翌営業日を過ぎても上記(2)(3)のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICEセンターまで必ずご連絡ください。

参集【200ポイント】

- (5) 参加費入金確認後、1月下旬を目途に最終のご案内をメール送信します。
- (6) メール内容をご確認いただき、お申込者自身で参加券等をダウンロードのうえ、現地会場までお越しください。
- (7) 「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。
- (8) 研修会終了後に事前に登録されたメールアドレスに「オンデマンド配信視聴用のURL」をお送りします。2月21日10時よりオンデマンド配信をご視聴ください。

オンデマンド配信【150ポイント】

- (5) 参加費入金確認後、研修会終了後の2月上旬を目途に「オンデマンド配信視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
- (6) 2月21日10時よりオンデマンド配信をご視聴ください。

10 参加申込締切

参集方式：令和6年**12月20日(金)**

オンデマンド方式：令和7年**1月20日(月)**

申込専用サイトへは、全国保育協議会ホームページの「研修会・大会のご案内」からもアクセスいただけます。「参集方式」は定員になり次第、締め切ります。

11 留意事項等

- ・会場は外気温や人数に応じて空調の調整を行いますが、調整には限界があります。温度調節ができるよう羽織物等を各自のご判断で準備してご来場ください。
- ・参加者ご自身によるシステムトラブル、通信環境・接続の不具合等によりオンデマンド配信を視聴できなかった場合に、参加費の返金および動画データの提供はいたしません。
- ・オンデマンド動画配信は「クラストリーム」というサイトを使用します。「クラストリーム」への会員登録等の必要はありません。動画視聴用のアカウントを一時的に作成しますので、参加申込後にご案内するIDとパスワードのみでご視聴いただけます。
- ・参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。資料の送付をもって、かえさせていただきます。
- ・講義等の録音・録画・撮影、および研修会資料の複写・転載等は固く禁止します。

12 会場へのアクセス

ホテルグリーンタワー幕張 4階「ロイヤルクレッセントウェスト」

〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-3 TEL: 043-296-1180



JR京葉線「海浜幕張駅」南口より徒歩約3分

13 宿泊手配について

参集される方で宿泊手配をご希望される場合は、参加申込みサイトにホテルの情報、その他手配に関する注意事項等ありますので、ご参照のうえ、お申込みください。

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会・全国保育士会では、平成19年度より、対象となる大会・研修会を一定回数以上受講し、レポートを提出した方に対して「保育活動専門員」認定証を発行しています。これまでに1,807名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

本研修会を受講された方に発行される受講証明書には、認定証の申請に必要な研修ポイントが記載され、申請時に活用できます。

受講証明書の発行要件については参加方法によって異なりますので、以下をご参照ください。

参集【200ポイント】	オンデマンド配信【150ポイント】
会場で2日間の 全プログラムの受講	クラストリームによる オンデマンド配信の全プログラムの 視聴ログ

※申込者が複数人いる場合は、人数分の申し込みをしてください。申し込みがない場合は、いかなる理由があっても、受講証明書の発行は出来かねますので、ご注意ください。

認定証の取得をめざし、本研修会への多くの皆さまの参加をお待ちしています。

※「保育活動専門員」の詳細は全保協HPをご参照ください。
URL <https://www.zenhokyo.gr.jp/certification/>



個人情報の取り扱いについて

本会における個人情報の取り扱いは、本会の「個人情報保護に関する方針等について（プライバシー・ポリシー）」に基づいて取り扱います（個人情報の保護に関する方針は全保協ホームページをご覧ください）。

参集参加の方はグループワーク実施のため、「都道府県」「所属」「氏名」を記載した参加者名簿を作成します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社MICEセンターに委託し、本研修会のために情報を共有します。

お問い合わせ先

講座の内容に関すること

全国保育協議会事務局 (担当:寺嶋)

〒100-8980 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL: 03-3581-6503 (受付時間: 平日9:30~17:30)
FAX: 03-3581-6509
e-mail: zenhokyo@shakyo.or.jp

受講申込・動画視聴の操作等に関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター (担当:下枝・紫田・岩倉)

〒100-0013 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL: 03-3595-1121 (受付時間: 平日10:00~17:00)
FAX: 03-3595-1119
(土日祝日・年末年始休業)